

「聖書学研究所」(Tokyo Institute of Biblical Studies)：報告

2020.8.1

1月に発足し、4月から本格的に始動した聖書宣教会・聖書学研究所の働きを具体的にお知らせいたします。これらの働きを覚えてご支援ご加禱をよろしくお願いいたします。

所長 津村俊夫

記

1. 月例研究会 原則として月の第三木曜日午後1時半—4時半

(現在は、ズーム会議が中心となっています。)

- | | |
|--------|------------------------|
| 4月 | 会員・準会員の研究プロポーザルの検討 |
| 5月 | 所長・所員の研究紹介 |
| 6月-7月 | 会員・準会員の研究の進捗状況の報告 |
| 9月-10月 | 会員・準会員の研究の進捗状況・論文梗概提出 |
| 11月 | 研究所プロジェクト：「新約の旧約使用の問題」 |
| 1月-2月 | 会員・準会員の研究の進捗状況の報告 |
| 3月 | 所長・所員の研究報告 |

2. 会員・準会員の研究テーマ

会 員：田村 将 “Healing and Salvation: ‘God’s Hand’ in Ancient Mesopotamia and Biblical Israel”

準会員：伊藤暢人 「詩篇の並行法における qtl の用法」

3. 所員の活動報告

所長：津村俊夫

短期計画：「古代カナンに於ける『エル祭儀』」

長期計画：1. *Creation, Conflict and Destruction* (3rd edition)

2. 「ヘブル詩の並行法の文法」

所員：三浦讓

短期計画：「LXXと新約における Verbal Hendiadys の用法」

長期計画：1. 「新約聖書のダビデ」

2. 「New Perspectives on Paul の検討」

4. オンライン・セミナー

ウガリト語研究会（9月から、月一度、第一火曜日、午後8時-10時半）若干名